

福山市立能登原小学校不祥事防止対策委員会

1 設置目的

- 学校として不祥事を許さず、教育に全力を注ぐ組織風土・文化を確立するとともに、個々の職員の自律を補強し、組織としての学校が不祥事をおこさない体制を整える。

2 校内組織

職名	氏名	性別	備考
校長	三谷 康文	男	
教頭	保手濱 聖幸	男	
教諭	渡邊 弘貴	男	教務主任 体罰・セクハラ相談員
教諭	岩永 恒平	男	研究主任 体罰・セクハラ相談員
教諭	高木 菜名	女	生徒指導主事 体罰・セクハラ相談員
教諭	小川 知美	女	保健主事

3 不祥事防止に関する校内組織の活動内容

- (1) 不祥事防止委員会を中心とした不祥事防止体制の確立
 - 校長を中心とした組織を設置
 - 不祥事防止に関する実施計画の作成
 - 相談体制の確立（職員・保護者・児童）
 - 職員相互のチェック体制の確立
 - 不祥事を許さず、教育に全力をつくる学校風土の確立
- (2) 不祥事防止に関する研修計画の立案実施
 - 計画にそった定期的な研修（組織体制・規範意識・不祥事）
 - 夏季休業中の研修（ロールプレイング・チェックシート等の活用）
 - 必要に応じたタイムリーな研修
- (3) 不祥事防止対策等の保護者への通知や連絡体制の確立
 - 体罰セクハラ相談窓口等の保護者・児童の相談窓口の設置・開設・周知
 - 毎月1回の児童・保護者への学校相談開設日の呼びかけ

4 日常的な意識啓発の取組み

- 職員の不祥事に係る報道等があったときは、記事等により即研修を行う。
- 年間を通して、不祥事を許さず教育に全力を注ぐ組織風土を醸成する。

5 その他

- 校長が必要と判断した場合は、年間指導計画にかかわらず不祥事防止対策委員会を召集する。

教育の原点

子どもたちは私たちの姿を見て育ちます。

使命 私たちは、子どもを守り育てます。

遵守 私たちは、法令を遵守します。

公正 私たちは、不祥事を許しません。

公開 私たちは、地域に開かれた学校にします。